



北っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ
家庭・地域に帰します!

◇教育目標：夢に向かって輝く子 ☆あきらか ☆きよらか ☆すこやか ☆
◇重点目標：かしこく よりよく たくましく 学ぶ北っ子の育成

画面（テレビやゲームなど）を3時間見ると1年間の総授業時数を超える

校長 大野 昌 広

月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり。舟の上に生涯を浮かべ、馬の口とらへて老いを迎ふる者は、日々旅にして旅をすみかとする。古人も多く旅に死せるあり。予もいつれの年よりか、片雲の風にさそはれて、漂泊の思ひやまず、海浜にさすらへ、去年の秋、江上の破屋に蜘蛛の古巣をはらひて、やや年も暮れ、春立てる霞の空に白河の関越えんと、そぞろ神の物につきて心をくるはせ、道祖神の招きにあひて、取るもの手につかず、股引の破れをつづり、笠の緒付けかへて、三里に灸するより、松島の月まつ心にかかりて、住めるかたは人に譲り、杉風が別荘に移るに、
草の戸も住み替はる代ぞ雛の家
表八句を庵の柱に懸け置く。

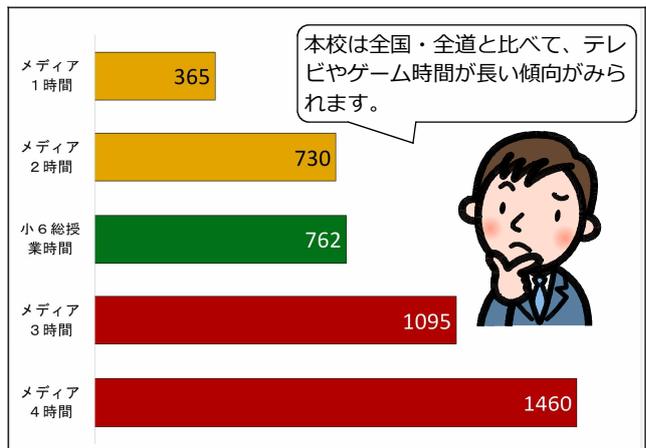
松尾芭蕉「おくのほそ道」の序文。中学校3年生の教科書に掲載されています。1689年5月、芭蕉が46歳の時に弟子の曾良と江戸を出発し、東北から北陸を経て美濃国（岐阜県南部）の大垣までを巡った紀行文。この中に「舟の上に生涯を浮かべ、馬の口とらへて老いを迎ふる者」という文があります。これは、船頭（せんどう）と馬子（まご）という2つの職業を示しています。船頭とは、旅行者や荷物を運ぶ船員のこと。松尾芭蕉が信濃国（現在の長野県）の信濃川を航行する際に出会ったとされています。一方、馬子（まご）とは、馬を使って人や物資を運ぶことを仕事としている人のこと。300年以上昔の江戸時代。船頭や馬子は、現在も一部の場所や特定の文化や伝統的な手段で船や馬を使用しているところはあるようですが、現代においては、絶滅した職業です。

総務省の情報通信白書（R1）によると、急速な人工知能（AI）の発達には、生産性向上や新規業務・事業創出などの効果が期待されていますが、一部の職業が機械に代替される可能性があることが記されています。時代の流れとともに、機械化・自動化されていく仕事がある一方で、人工知能（AI）が発達しても消えない仕事も多くあります。それは、①医療・福祉（Caring）、②指導（Coaching）、③つながり（Connection）の頭文字をとった「3C」。つまり、コミュニケーションや人間的な芸術センス、創造性が必要なクリエイティブな仕事、社会の安全と秩序を維持する仕事、高い倫理感が求められる仕事など。具体的には、カウンセラー、弁護士、医療・福祉関係、クリエイティブな仕事、教育、政治家、官僚、パイロット、記者、作家、研究者・開発者、警察、消防、自衛隊、シェフ・パティシエ、理容師・美容師など。これらはどれほど技術が進歩しても、人間的な関わりが必要とされるからだそうです。

現在、小学校の1回の授業の時間は45分と定められています。1年間の授業回数も決まっており、1年生が850回、2年生910回、3年生980回、4～6年生1015回と定められています。これを60分間に換算（6年生の場合：1015回×45分÷60=762時間）し、1日に画面（テレビ、DVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなど）を見る時間と比較したのが右記のグラフです。毎日ゲームやYouTubeなどのメディアに3時間以上触れていると、1年間の6年生の総授業時間を超えてしまいます。

昨年12月5日に経済協力開発機構（OECD）は、81カ国・地域の15歳対象で2022年に実施した学習到達度調査（PISA）の結果を公表しました。日本は高校1年生が参加。その結果、読解力が3位となり、前回2018年調査の15位から大幅に上昇。平均得点も12点上がりました。科学的応用力は5位から2位に、数学的応用力は6位から5位に上がり、国際的なトップ水準を維持しました。しかし、一方で、平日の余暇活動におけるICT（メディア）利用時間について、SNSやゲームに費やす時間が長い生徒ほど、平均点が低くなる傾向が確認されました。9月下旬に実施した全校児童対象の「学習・生活アンケート」では、約3割の児童が、平日3時間以上、メディアやゲームに触れていると回答しました。本校の改善しなければならない課題のひとつです。

松尾芭蕉は、簡素な生活を好み自然との調和や精神的な豊かさを重視されていたと言われています。芭蕉の生き方・考え方は比較になりませんが、引き続き保護者・地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、子どもたちのWell-being＝心の豊かさや学校への満足度が高まるように学校運営を推進してまいります。あたたかなご支援をお願いします。



5年生 人権教室を行いました!

11月19日(火)の5校時に、旭川人権擁護委員の奥山さんと戸嶋さんをお招きして、「いじめについて」を考える人権教室を行いました。児童からのたくさんの発言もあり、とても貴重な時間となりました。



ユニセフ募金ありがとうございました。

末広北小学校の皆さんから「3,372円」の募金を預かりました。先日、日本ユニセフ協会に寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

6年生 北っ子タイム「将来に向かって」

11月27日(水)の参観日の時間に、北っ子タイム(総合的な学習の時間)で「将来に向かって」を行いました。当日は、多数の保護者の皆様方に講師として来校していただき、貴重なお話を聞かせていただきました。ご協力していただき、本当にありがとうございました。



末広第二こども園との交流

12月6日(金)に末広第二こども園の23名の児童を招待し、本校2年生との交流会を行いました。2年生が準備した「遊び広場」や「じゃんけん列車」で交流を深めました。とても楽しいひとときを過ごすことができました。



令和7年度 学校プール管理人の募集について(お願い)

前号でもお願いしておりますが、末広北小学校では、令和7年度の6月～9月にかけて、学校プールの管理人を引き受けてくれる方(2名)を探しています。皆様方の知り合いで、引き受けていただける方がいらっしゃいましたら、末広北小 教頭 松田まで連絡をお願いします。また給与・勤務時間等についてのお問い合わせもご遠慮なくお問い合わせ下さい。ご協力のほどお願い致します。

末広北小学校 教頭 松田 【電話番号】57-6635